

## 今夏(7、8月)の電力需給実績について

平成26年9月17日  
北陸電力株式会社

### 1. 今夏(7、8月)の電力需給実績について

当社は、原子力発電所の運転停止が継続する厳しい需給状況の中、供給力の確保に努めるとともに、お客さまに節電へのご協力をお願いいたしました。

お客さまに節電にご協力いただいたことに加え、気温が低めに推移したこと、出水に恵まれたこと等により、安定した電力をお届けすることができました。

#### <今夏の電力需給バランス>

	今夏の見通し		最大電力発生日 8/1(金)実績	予備率最小日 7/25(金)実績	(参考) H22最大電力 発生日8/5(木)実績
	猛暑ケース	平温ケース			
最大電力	548万kW	528万kW	518万kW	491万kW	573万kW
供給力	570万kW	570万kW	572万kW	523万kW	662万kW
予備力	22万kW	42万kW	54万kW	33万kW	89万kW
予備率	4.1%	8.0%	10.4%	6.7%	15.5%

供給力の見通しと実績との差異理由	
水力発電増(出水増)	+10万kW
火力発電増	+1万kW
新エネ発電増	+9万kW
融通 その他	▲18万kW
	+2万kW

供給力の見通しと実績との差異理由	
水力発電増(出水増)	+32万kW
火力発電減(給電運用停止等)	▲93万kW
新エネ発電増	+9万kW
融通 その他	+5万kW
	▲47万kW

(出水率:7月 99.2%, 8月 135.7%)

※四捨五入の関係で差し引きが合わない場合がある。

#### <予備率の実績(7、8月の平日)>

	日数
5%未満	0日
5%以上8%未満	3日(7/24,25,30)
8%以上	37日

#### <火力発電所のトラブル実績(7、8月)>

発電所	出力	トラブル内容
福井火力三国1号機	25万kW	空気予熱器伝熱部の一部補修のため7/18から停止。 7/24起動

## 2. 今夏(7、8月)の節電効果について

今夏の最大電力は、気温影響を考慮すると、平成22年度に比べて37万kW程度低くなっております。この中には、お客さまの節電による効果が相当含まれていると思われれます。

お客さまにご不便をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、節電にご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

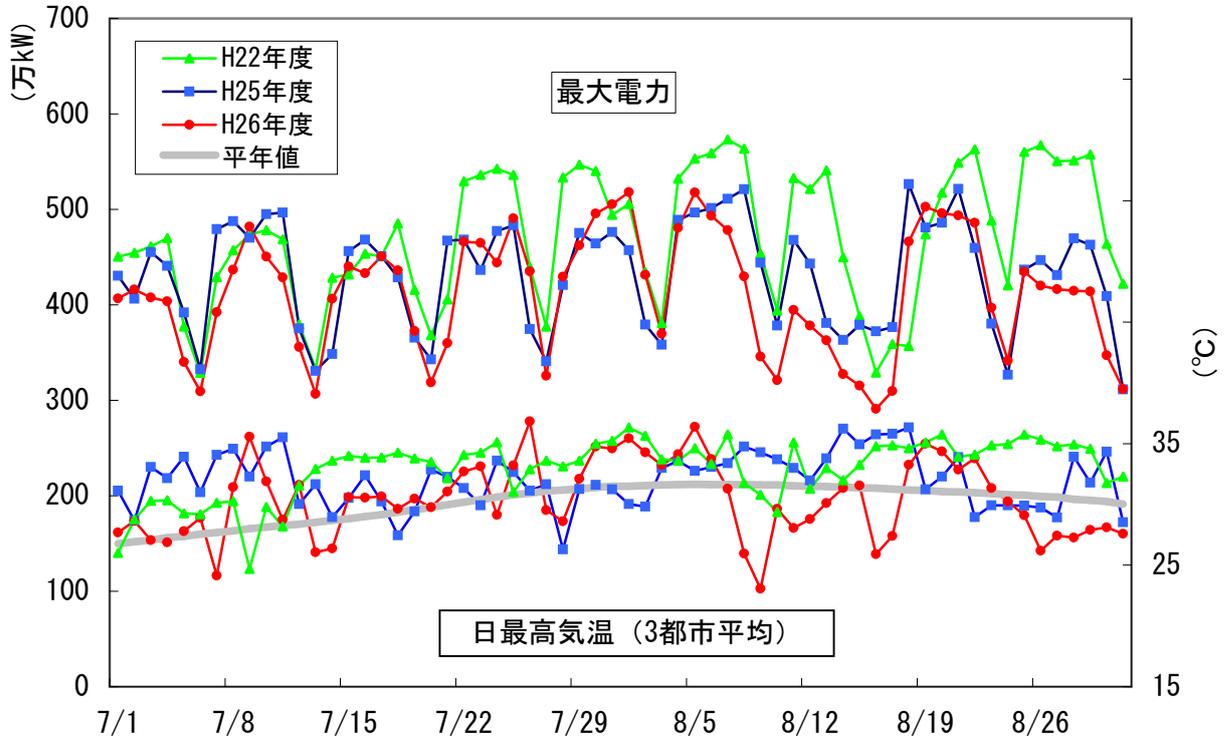
なお、政府から当社管内のお客さまに対して、9月30日(火)まで「数値目標を伴わない節電」が要請されています。電力需要のピークは過ぎたと思われれますが、お客さまにおかれましては、引き続き、生活や経済活動に支障のない範囲での節電について、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

添付資料：今夏の最大電力について

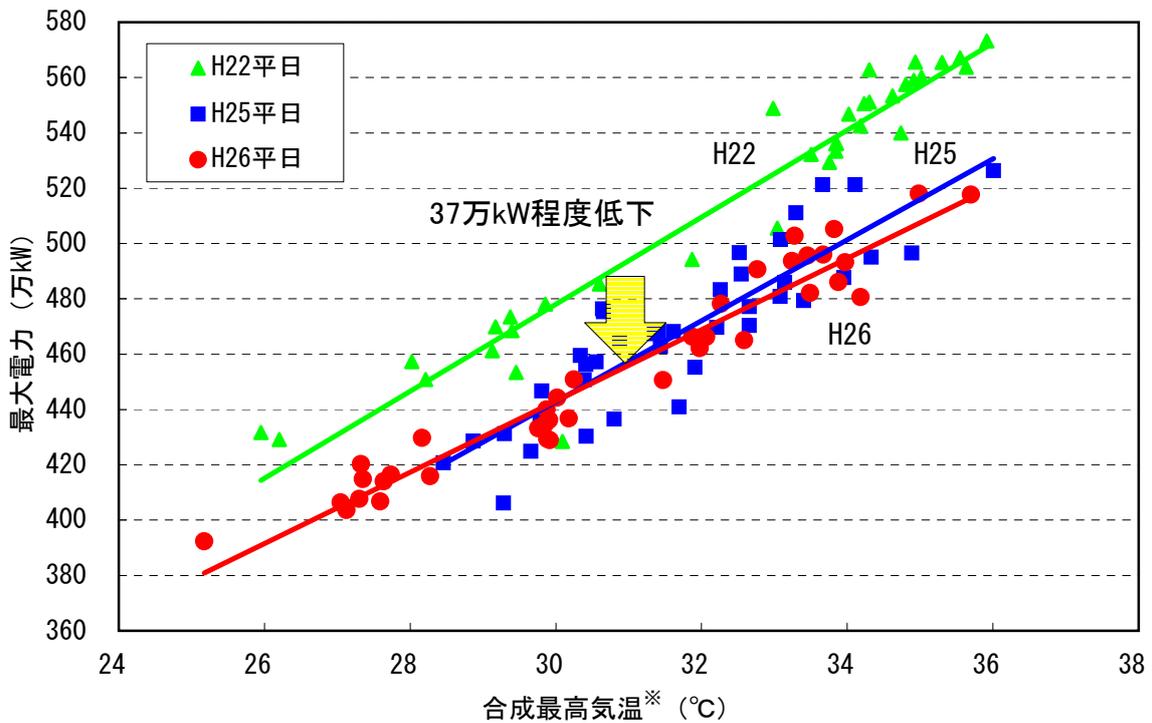
以 上

# 今夏の最大電力について

## 1. 最大電力および最高気温の推移(7、8月)



## 2. 最大電力の比較(7、8月平日)



※前3日最高気温の平均と当日最高気温(富山市、金沢市、福井市の平均)から算出